

形 式：皮膚がん

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	乳房外 Paget 病	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Trial of low-dose 5-fluorouracil/cisplatin therapy for advanced extramammary Paget's disease.	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	PagetCQ11-2	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (V)	
	Pubmed ID	14871231	
	医中誌 ID		
	雑誌名	Dermatol Surg	
	雑誌 ID		
	巻	30	
	号	2 Part 2	
	ページ	341-4	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	2004	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	Kariya K	名古屋市大大皮膚科
	その他著者 1	Tsuji T	同上
	その他著者 2	Shwartz, RA	New Jersey Medical School 皮膚科
	その他著者 3		
	その他著者 4		
	その他著者 5		
	その他著者 6		
	その他著者 7		
	その他著者 8		
	その他著者 9		
	その他著者 10		

一次研究の 8 項目	目的	進行期乳房外 Paget 病における low dose FP 療法の効果を検討する	
	研究デザイン	症例報告	
	セッティング	名古屋市大病院皮膚科	
	対象者	67 歳男の進行期乳房外 Paget 病患者	
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず （ 1 ）	
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず （ 1 ）	
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず （ 4 ）	
	介入（要因曝露）	low dose FP 療法	
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分
	1	腫瘍縮小率	1.主要 2.副次 3.その他（ 1 ）
	2	生存期間	1.主要 2.副次 3.その他（ 2 ）
	3	有害反応	1.主要 2.副次 3.その他（ 2 ）
	4		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	5		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	6		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	7		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	8		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	9		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	10		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	主な結果	low dose FP 療法 6 週間で原発、転移腫瘍のいずれに対しても CR が得られ、血清 CEA 値も低下した。有害反応は認められなかった。low dose FP 療法終了 16 ヶ月後に多発性転移の再発と DIC のため死亡した。	
	結論	low dose FP 療法は進行期乳房外 Paget 病に有用である。	
	備考	乳房外 Paget 病、CQ11 文献 2	
レビューワーコメント	レビューワー氏名	高田 実	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（ V ）	